



まほろば秦野通信

平成28年5月26日
秦野市市長公室広報課

タイトル	暑い夏にこそ新そばを 年3回収穫する3000坪の畑で「春ソバ」の花が見ごろ
When (いつ)	5月中
Where (どこで)	三廻部34番地ほか
Who (だれが)	(有) 石庄丹沢そば茶屋本舗 (堀川541-3) 代表取締役 石井勝孝
What (なにを) How (どのように)	<p>ソバといえば、8月種まき→9月開花→11月収穫の「秋ソバ」が定番。しかしこれでは、暑さの中に清涼感を求め、ソバを最も食べたくなる夏の季節には、古いソバしか食べられません。</p> <p>そこで、暑い夏にこそ新ソバを味わえるよう、4月に種まきをする「春ソバ」の栽培を毎年行っています。</p> <p>約3000坪のソバ畑はいま、一面に真っ白な「春ソバ」の花が咲き誇っています。</p> <p>また、このソバ畑では年3回の種まきと収穫を行っています。</p>  
今後の 取り組み	6月後半に実を収穫し、石抜き・みがき・脱穀・選別・製粉などの加工作業の後、7月にはお店で新ソバが味わえます。
問い合わせ	(有) 丹沢そば茶屋本舗 担当：石井 電話0463(87)7677